●鳥取ユニセフまちなか拠点

鳥取市戎町のまちなか拠点(Tottori Mama's内)で、 週3回(月・水・金)スタッフが活動しています。 活動中は、入り口に看板が出ていますので、 お気軽にお立ち寄りください!





▶▶▶ Instagramで情報発信中

[今後の活動予定]

10/1(日) よなご国際フェスティバル (米子市文化センター) せいきょうまつり (地場産プラザわったいな周辺) $10/21(\pm)$



※ 各活動は、都合により変更となる場合がありますので、詳しくはホームページをご覧ください。

ユニセフライブラリー

ユニセフの活動を紹介するDVD・パネル・学習教材等の貸出し を行っています。

■パネル

「ユニセフってなぁに?」、「わたしも学校に行きたい」 「子どもたちにやさしい地球を残そう」 「私たちの未来に向けた目標(SDGs)とユニセフの取り組み」

■学習教材

「ユニセフ手帳」、「子どもの権利条約カードブック」他



「子どもの権利条約」の1条~40条ま でを分かりやすく要約したイラスト つきのカードブックです。切り離し たカードを使った様々なアクティビ ティもご紹介しています。 ダウンロードはこちら →



■展示ツール ネパールの水がめ マラリア対策の蚊帳 経口補水塩などの支援物資





『子どもの権利』を学ぶ新サイト!!

■ CREウェブサイト

『子どもの権利が守られた学校・園づくり』

子どもの権利を大切にする教育(CRE) を実践するための情報はここから!!





● 子どもの権利とスポーツの原則 「ユニセフ こどスポ |ウェブサイト

すべての子どもが、安心してスポーツを楽しめるように! 子どもの権利とスポーツについて 子どもたちに知ってほしいことを紹介しています!!





鳥取県ユニセフ協会

〒680-1202

鳥取市河原町布袋597-1 鳥取県生協内

TEL/FAX: 0858-71-0970

E/-Mail: unicef-tottori@juno.ocn.ne.jp

URL: http://unicef-tottori.jp/



月・火・金 10:00~16:00 10:00~12:00

鳥取県生協本部1階になります!

ホームページ フェースブック インスタ









とっとり ユニセフ通信

vol. 21 2023年 10月

<発 行>

鳥取県ユニセフ協会

鳥取県ユニセフ協会設立10周年記念号!!

■「鳥取県ユニセフ協会設立10周年にあたり」

鳥取県ユニセフ協会 会長 中島廣光

現在、病気や災害、戦争によって、その生命や普通の生活が脅かされている多くの子ど もたちが世界各地にいて、彼らを救うためにユニセフは活動しています。日本という恵 まれた環境にある私たちに必要なことは、そのような子どもたちがいることへの想像と、 またユニセフの活動への理解と共感です。



鳥取県ユニセフ協会は、今から10年前、2013年12月に日本ユニセフ協会との「協力協定」のもと、全国で 26番目、山陰地方では初の協定地域組織として誕生しました。それ以来、当協会はコロナ禍の時期を除いて、 ユニセフを県内のみなさまへ周知するために、ラブウォーク、学習会、パネル展、講演会、また、ハンドインハンド 募金など、熱心に活動してまいりました。

みなさまのこれまでの当協会に対するご支援とご協力に心より感謝申し上げるとともに、これからも、県内の みなさまのご理解と共感を得るための活動を続け、困難に直面している子どもたちを一人でも多く救いたいと 考えております。引き続き、鳥取県ユニセフ協会へのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

■ 鳥取県生活協同組合連合会 会長 松軒浩史

岡山県ユニセフ協会から「鳥取県 にもユニセフ協会をつくらないか」 と誘われ、生協県連方針に「県協会 設立への行動開始」と明記したのが、 2012年。



その後、岡山や広島から講師を招き、ブータンでの 体験談やボランティア活動を学びました。その間、 『子どもの貧困問題や教育の必要性を考えさせられ た』、『設立にあたり、鳥取で賛助会員を200名集め ることができるのかと思っていたが可能性があるこ とが良く分かった』等の感想をいただきました。

2013年の設立大会には、約50人出席のもと、山 陰初のユニセフ支援活動拠点としての出発を誓い合 い、初代会長の豐島鳥取大学長からは「質実剛健で 他地域から模範とされる協会を」と檄を飛ばされま した。設立10年を迎え、着実に前進を遂げ、県協会 の活動への期待は高まっていると感じています。

■ 打吹スカウト育成会 会長 水野聖子

終戦後、学校給食に脱脂粉乳の ミルクが出ていました。ユニセフ からの支給品であったように聞い ております。



今は、完全給食で栄養の整った一食が出さ れてます。子どもたちの体格も立派で、肥満体 の子どもも増えているように見えますが、これ は個々の食生活での配慮が必要でしょう。

これからは、体力づくりも体位についても、 学校と競合しあい、健康な体づくりに励みたい ものです。





鳥取県ユニセフ協会設立10周年事業

unicef

知ろう・学ぼう!子どもの権利条約

~子どもの幸せのために 大人ができること~

子どもの精神的幸福度先進国38か国中37位。 不登校、虐待、ヤングケアラー、自死…

今、日本で大勢の子どもたちがSOSを発しています。 私たちは子どもを一人の人間として尊重することが できているのでしょうか?

とき 2023年12/3(日) 10:30-15:20

ところ ハワイアロハホール 集会室 (東伯郡湯梨浜町はわい長瀬 584)







[タイムスケジュール]

10:30~12:00(出入り自由)

■「子どもの権利条約」ワークショップ 大学生と一緒に楽しく「子どもの権利」について知ろう。

13:00~14:10(受付:12:30~)

■基調講演「人間としての子どもへの愛情と尊重」

~子どもを人間として理解し、愛し、信じることはどういうことなのか~



講師 塚本智宏さん(札幌国際大学教授/日本ヤヌシュ・コルチャック協会理事)

14:15~15:20

■パネルディスカッション「子どもの声を聴くってどういうこと?」

- ●鳥取県子ども家庭部家庭支援課 児童養護・DV室 室長 西村耕一さん
- ●不登校児童生徒、ひきこもり青少年の親の会「つながろう会」 事務局 渡邉奈津美さん
- ●チャイルドラインうさぎのみみ 代表 楠本知恵美さん
- ●特定非営利活動法人こども未来ネットワーク 理事長 渡部万里子さん
- ●子どもの人権広場 ちいさいおうち管理人 水田美世さん
- ●鳥取県ユニセフ協会 スタッフ

塚本智宏さん

コーディネーター 鳥取県ユニセフ協会 田中大一

主催:鳥取県ユニセフ協会 後援:鳥取県・湯梨浜町・鳥取県教育委員会・新日本海新聞社・NHK鳥取放送局・日本海テレビ・BSS山陰放送

•4/1~4/14 アフリカ絵本展

(米子市児童 文化センター)



●世界がもし100人の村だったら ~子ども編 ユニセフバージョン ~ 講師 とっとりSDGs伝道師 小松亜希恵さん



7/23 倉吉未来中心 セミナールーム7 7/29 米子市児童文化センター



世界の子どもは 約23億人。 子どもたちの 状況を体験



♪ ジェンベをたたいてみよう!

●4/8 アフリカにふれよう! 体験イベント



♪ セネガル布小物作り!



授業

出前

鳥取県教育委員会 人権教育講師派遣事業

羽合小学校

		初口小子仪
実施日	学校名	
6/1(木)	久松小学校	
6/9(金)	第一中学校	
6/13(火)	富桑小学校	
6/21(水)	聖郷小学校	算蚊屋中学校 第蚊屋中学校
6/29(木)	大篠津小学校	
7/4(火)	羽合小学校	

福米中学校

箕蚊屋中学校

米子北斗中学校





学習会

5/16(火)-18(金) 河原中学校 職場体験 3年ぶりに中学生3人が体験しました。





7/6(木) 鳥取県児童館連絡協議会研修会

「ユニヤフの活動を诵して 見たSDGsと子どもの人権 | (倉吉交流プラザ)

お買い物チャリティーとっとり

世界子どもの日寄付キャン

ペーンにて、Sun-inまひろ様 より、売上の一部を寄付

していただきました。



イベント

SDGsパネル展示

児童労働クイズと

水がめ運び体験!

7/4(火)

7/5(水)

7/10(月)

6/17(土) エシカルフェスタ





6/16(金)、26(月) まちなか拠点 オープンDay





6/29(木) 鳥取県生協「虹の会」&鳥取県ユニセフ 協会 合同チャリティーゴルフコンペ

旭日国際浜村温泉ゴルフ倶楽部 【参加者】 17名 【チャリティ募金額】 17,300円



6/30(金) 学習講師研修会



[会議]

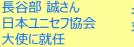
■ 4/10 第19回 役員会 (鳥取県福祉人材研修センター)

※ ハイブリッド開催

3







キャラバン 羽合小・倉吉北高









子どもの権利条約

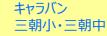


レポートカード16 先進国の子どもたちの 幸福度について発表

発表

子どもの権利と

スポーツの原則











ウクライナ



エボラ出血熱 緊急募金

ネパール大地震 緊急募金

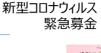
アフリカ干ばつ 緊急募金

大使に就任

東日本大震災 緊急·復興支援 2011.3~2016.12 ロヒンギャ難民 緊急募金

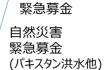
シリア緊急募金 2011.3~







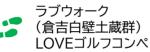
とっとり 世界こどもの日 寄付キャンペーン







ラブウォーク (倉吉白壁土蔵群)



「シリア難民」学習会

ラブウォーク

ラブウォーク (東郷湖あやめ池) LOVEゴルフコンペ

ラブウォーク (大山みるくの里) ※台風のため中止

LOVEゴルフコンペ LOVEゴルフコンペ 「SDGsと私たちの

未来について考える」 (講演会&ワークショップ) 久木田 純さん



坂口碧望さん

募金贈呈式

ラブウォーク

(倉吉廃線跡)



鳥取県教育委員会

人権学習講師派遣事業 スタート

TORICEF 活動開始!

ラブウォーク

(鳴り石の浜)

ボランティア学習会 「世界一大きな授業」



夏休みユニセフ学習会



「ユニセフ学習会」 鳥取県生協



「バレンタイン一揆」 上映会



「いのちのはじまり」

5周年

事業



THE PRICE OF



FREE」上映会



「農村ビジネスによる 男女平等の可能性」



箕蚊屋中学校

「マラウイ学習会」 (オンライン) 田中大一さん



緑風高校

赤ボールペン プロジェクト



羽合小学校

「世界がもし100人の村だったら」

名和小学校 福祉委員会 出前学習会



3月 かぷりあ祭

4月 アースディ空山

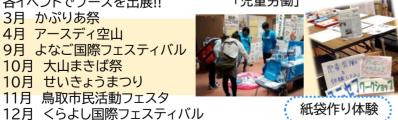
10月 大山まきば祭 10月 せいきょうまつり 11月 鳥取市民活動フェスタ

9月 よなご国際フェスティバル

12月 タイムフェスティバル



ブース出展テーマ 「児童労働」





ブース出展テーマ

「子どもの遊び」

[SDGs]



ブース出展テーマ

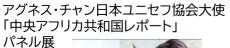


設立10周年プレイベント 「鳥取でアフリカを感じよう!」



アフリカの子どもの本展示









「長谷部誠選手が見た、 感じたレジリエンス」パネル展

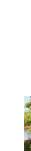


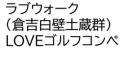
「長谷部誠大使 ロヒンギャ難民キャンプ 訪問」パネル展

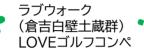


まちなか拠点オープン! 子どもの権利条約カードブック









ガールスカウト鳥取県第3団

(倉吉白壁土蔵群)

ボランティア学習会

「アフリカ干ばつ」学習会 鳥取大学





「SDGsワークショップ」 河原中学校







「ミャンマー指定募金」学習会



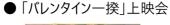
10周年プレイベント

2021年東部、2022年中部で、アフリカの子どもに関する本を展示、また、アフリカを感じるイベントも同時開催しました。

● アフリカの子どもの本展示



● 絵本読み聞かせ





● 世界がもし100人の村だったら ~子ども編~ユニセフバージョン



● マンカラ作り



● セネガル布小物作り



● 文房具リサイクルバザー



● 外国コイン仕分けワークショップ



■ 数字で見る10年

■ 活動の推移

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
学習会/講演会/上映会 開催数	9	3	9	13	19	15	8	12	11
(延べ人数)	208	60	127	497	918	377	117	248	199
出前授業 学校数	0	3	5	2	2	2	13	31	35
(延べ人数)	0	21	193	21	120	153	432	1695	2782
パネル展・支援物資等 展示件数	2	0	6	4	7	8	11	8	8
ブース出展 件数	5	8	9	5	7	8	2	2	5

■ 募金の推移

● 鳥取県内ユニセフ募金額(円)

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
募金額	42,551,257	35,713,873	45,141,525	37,499,601	38,788,548	38,709,266	42,648,661	51,149,116	59,365,955	70,646,218

● 鳥取県ユニセフ協会(K1-310)経由募金額(円)

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
募金	頁 68,844	720,979	1,336,114	911,842	874,394	667,825	707,285	735,763	1,772,915	5,505,605



大山乳業農業協同組合様 店舗に募金箱を設置して いただき、ユニセフ募金に ご協力いただきました。



鳥取県協同組合協議会様 外国コイン募金に ご協力いただきました。



鳥取県生活協同組合様 新型コロナ緊急募金に ご協力いただきました。

鳥取県ユニセフ協会設立10周年に寄せて



■ 大山乳業農業協同組合 小前孝夫

鳥取県ユニセフ協会の設立10周年を 迎えられたことを大変嬉しく思います。また、 日頃よりユニセフを支援いただいている多 くの皆様に感謝申し上げます。

本協会は鳥取県でのユニセフへの協力活動を推進し、世界中の子どもたちの未来を支えるために教育、保健、栄養などあらゆる分野で支援活動に尽力してきました。

弊組合もその趣旨に賛同し、微力ながら直売所での募金活動などに取り組んでまいりました。10周年を機に、これからも一層県民が協力し合い、世界でより多くの子どもたちが平和で幸せな生活を送れるよう、鳥取県ユニセフ協会の活動に引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ ボランティア 早田秀子

ユニセフとの出会いは30年前になります。 小学校の教員時代、当時担当した地球丸か じりクラブの時でした。「世界のことを知ろう」 を目当てに、世界の子供たちの暮らしぶりを 日本ユニセフ協会から借りたビデオを見てか らです。クラブの子どもたちは、ユニセフに関 心を示し積極的に活動をしました。



私自身も世界の子どもたちの状況やユニセフ支援について確かめたいとモンゴルスタディツアーに参加しました。帰国後子どもたちに伝えましたが、やはり言葉だけでなく体験できるグッズやパネルなどが必要であることを痛感しました。日本ユニセフ協会から送ってもらうのですが、順番待ちであったりしタイムリーには届かないこともあり、鳥取県にも協会があるといいなあとその頃から思っていました。

その数年後ユニセフ県協会の立ち上げの会が発足し、3年後に鳥取県ユニセフ協会が誕生しました。10年経った今、着実に歩みを進め、出前授業の依頼もどんどん増えています。協会の存在もたくさんの人に知ってもらうようになりました。一人の百歩より100人の一歩が大きな力になります、ボランティアの輪を益々広げていきましょう。

■ まちなか拠点

2022年の春より、ユニセフの広報担当 として関わらせていただき、SNSでの広 報活動や、子育て世代をターゲットにした バザーなどの開催をしてきました。 新たなターゲットを確立できたことにより、 大盛況におわり、募金につなげることが できました。

ユニセフの活動の広がりや定着に 向けて、より多くの情報を継続して 発信し、これからも関わる方々と世 界や日本のこどもたちの状況を共 有できたらと思います。



■ (株)井ゲタ竹内 竹内周

この度、鳥取県ユニセフ協会は10周年の節目を迎えました。これもみなさまのご支援の賜物とお礼を申し上げます。

「未来ある子供たちに、少しでも役にたちたい」という多くの人の思いで始まった鳥取県ユニセフ協会は、経験も辿りえる先人の軌跡も無い中、活動に集う人それぞれの思いに支えられて今日まで歩んできました。



当初は迷いも多かったこの活動も、今では自分たちの大切な活動へと深まりを見せています。今では「子どもの人権」を優先テーマに据えて、同じ思いを持つ人たちとのネットワーク作りにも力を入れてきました。

私たちの未来である子供たちが少しでも生きやすい社会 となるように、これからもより一層活動をしてまいります。

■ ボランティア 田中大一

設立10周年、誠におめでとうございます。 私がボランティアになったのは2018年。 東京からUターンで、鳥取に戻った時で した。

県協会発行の通信を見て、ボランティア募集していることを知り、東京にいた頃は国際協力の仕事でアジア、アフリカを訪問していたこともあり、「鳥取県内でも国際協力活動に関われるならば」と思ったのが応募した理由です。



それから早5年。出前授業では県内の子どもたちにユニセフの活動を紹介するのと同時に、私自身の経験もお話しています。自分の経験を次世代の子どもに伝え、様々な社会問題に立ち向かっていける人材になってくれたら。そんな想いを持ちながら、これからもボランティア活動を続けていきます。

■「TORICEF(トリセフ)」初代部長 森田恒志郎

この度は10周年、誠におめでとうございます。 心よりお祝い申し上げます。

「TORICEF(トリセフ)」は、鳥取県ユニセフ協会の学生部として、鳥取大学の学生を中心に、2020年に立ち上げました。記念すべき日に一文を添えることができ、大変嬉しく思います。

私の学生生活は、鳥取県ユニセフ協会の 活動と共にありました。こどもの人権、水をテーマにした 学習会、オリジナル教材を用いたSDGsの学習会など、 学生らしくみんなで楽しく活動ができました。 現在も後輩たちが活動を続けてくれています。

今後益々のご発展を心よりお祈り申し上げると共に、 今後ともTORICEFをどうぞよろしくお願いいたします。

■ 団体賛助会員のみなさま

(賛助会員の会費の約半分が、鳥取県ユニセフ協会の運営費となっています)

鳥取県生活協同組合連合会様

鳥取県生活協同組合様
こくみん共済COOP鳥取推進本部様

鳥取県農業協同組合中央会様 鳥取医療生活協同組合様 米子医療生活協同組合様 (医)ミオ・ファティリティ・クリニック様 大山乳業農業協同組合様 (株)井ゲタ竹内様

鳥取大学生活協同組合様 三和段ボール工業(株)様